

3年ぶり「ねずみ大根まつり 2025」が開催されました

11月9日(日)、収穫会場とさかき地場産直売所「あいさい」の2会場で、3年ぶり15回目となる「ねずみ大根まつり 2025」が開催されました。「ねずみ大根まつり 2025」の開催式では、柳澤実行委員長、特別ゲストの塚本颯来さんと森青葉さんが開催宣言をされました。収穫会場には、収穫開始前から多くの皆さんが集まり、開始を今か今かと待っていました。そして、収穫開始の宣言を聞くと、皆さんお目当ての大根を目指して畑の中へ入り、次々と袋の中に大根を詰めていました。さかき地場産直売所「あいさい」では、ねずみ大根などの農産物・加工品の



▲開催式の様子

販売、坂城特産ワイン、きのこ、焼き栗、やきいも、ねずこんグッズなどさまざまな商品が店頭に並びました。また、会場内では、抽選会や原木きのこの収穫体験も同時に行われました。

先月の「広報さかき 12月号」の表紙は、収穫会場で小学生が収穫している様子でしたが、この小学生、実は、3年前の収穫祭のホームページにも登場していました。どことなく面影があり、今年も家族で参加されていました。



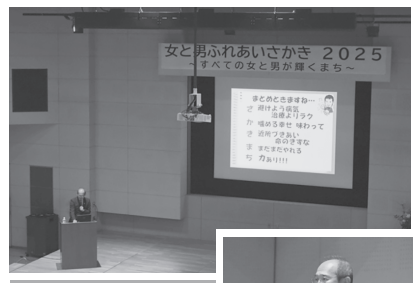
▲3年前のホームページ写真

「広報さかき」
12月号表紙写真



「女と男ふれあいさかき 2025」が開催されました

男女共同参画社会の実現のための啓発・推進を目的に、坂城町女性団体連絡会と坂城男女共同みんなの会を実行委員として、11月15日(土)、さかきテクノセンターで「女(ひと)と男(ひと)ふれあいさかき 2025 ～すべての女と男が輝くまち～」が開催されました。会場には、およそ100人の来場者にお越しいただきました。記念講演では、元NHK「ためしてガッテン」演出担当デスクの北折一さんを講師にお迎えし、「ガッテン流! 健康長寿の裏ワザ! 教えます～介護になって家族に迷惑をかけるのはいやだ! スペシャル～」と題して、健康と病をテーマに、認知症・ダイエット・食事について出題形式やユーモアを交えながらお話していただき、会場からは笑いが巻き起こるなど、楽しく、そしてためになる内容で、大盛況のうちに終了しました。



▲記念講演の様子

善意の灯

次の方からご寄附・ご寄贈いただきました。
厚く御礼を申し上げます。

○村上会 代表 大橋 房夫 様
村上小学校備品として
小学校図書10万円相当

○国際ソロプチミスト千曲
会長 小宮山 嘉代子 様
小・中学校用図書振興費として
金 5万円

○力石化工株式会社
代表取締役 佐藤 洋子 様
小・中学校備品として
バスケットボール 40個

